

上川 龍之進

法学研究科・教授

【研究】

第1に、日本の財政再建に関する研究(科研費・基盤研究C)を進めている。第2に、先進国の財政緊縮政策を比較する共同研究(科研費・基盤研究A)の成果として、論文1編を執筆した。来年度以降に、論文集の1編として刊行される予定である。第3に、金融政策の政治過程について研究を行い、解説記事1編を公刊した。第4に、原子力政策の政治過程について研究を行い、解説記事1編を執筆した。このほか、前年度までに行った研究の成果である論文を掲載した、英語の論文集が2冊刊行された。

【教育】

【大学院】「政治過程論特殊講義／政治過程論」および「総合演習／特定研究(ヨーロッパ政治論)」では、先進諸国の政治経済を分析した英語文献を講読した。

【学部】「政治過程論」、「政治学の基礎」では、政治学の理論を紹介するにあたり、時事的な政治問題に関連付けながら、具体例をできるだけ多く挙げて説明している。大学院の講義と共同開講した「外国語文献研究」では、先進諸国の政治経済を分析した英語論文の講読を行った。「演習」では、春・夏学期に政治学の教科書や新書等を講読し、秋・冬学期には受講生が関心のあるテーマについて調査・研究を行った。11月には演習受講生と台湾・国立政治大学を訪問し、日本研究プログラム(大学院)の学生と合同で研究発表会を開催した。

【管理運営】

【法学研究科・法学部】法学研究科副研究科長、法学部法学科副学科長、法学研究科・高等司法研究科計画室長、法学研究科人事委員長のほか、法学研究科運営委員会、法学部運営委員会、法学研究科法規ワーキンググループ、法学研究科・高等司法研究科評価室、法学研究科・高等司法研究科施設マネジメント室などの委員を務めた。また、法学研究科の部局アクションプランの作成等を担当した。

【社会貢献】

【学術団体の委員】2023年6月まで日本比較政治学会企画委員を担当し、2023年6月から2024年6月まで日本比較政治学会年報編集委員を担当している。

【官庁等の委員】人事院の国家公務員採用総合職試験(行政、政治・国際)試験専門委員を担当している。

【一般向け講演等】認定NPO法人大阪府高齢者大学校の「世界の今、日本の今を知る科」にて「地方分権・自治」というテーマで講義を担当した。